

保護者の皆様へ

三田市教育委員会

三田市立学校教職員の勤務時間適正化に向けた取り組みについて

保護者の皆様には、日頃より本市の教育に多大なるご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本市では、令和4年4月に5年間の計画として「第3期三田市教育振興基本計画(さんだっ子かがやき教育プラン)」を策定し、子どもの「生きる力」のさらなる伸長を図るとともに、少子高齢化やグローバル化、絶え間ない技術革新等の今日的な課題に対応した教育の実現に取り組んでおります。

そうした中で、質の高い教育活動を維持していくには、教職員の業務負担の軽減を図り、教職員一人一人が心身ともに健康を保ち、ゆとりをもって子どもと向き合う時間を確保することが必要と考えます。そのため、教職員の長時間勤務を常態化させないための具体的な取り組み等をまとめた「三田市立学校の教職員の業務量の適切な管理その他教職員の健康及び福祉の確保を図るために実施すべき措置に関する方針」に基づき、教職員の勤務時間の適正化を推進しているところです。

つきましては、裏面のとおり取り組んでまいりますので、引き続き保護者の皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。



長時間労働の影響（忙しい毎日を**放置**して**おけない理由**）

大きなところでは3点

1. 教師の健康への影響

- 教師の過労死が相次いでいる。
- 精神患者も毎年約5千人。

2. 教育への影響（児童生徒への影響）

- 心身が疲弊してよい授業にはならない。
- AI（人工知能）等が便利になる時代、教師がクリエイティブに深く思考する時間がなくては、子供たちの思考力や創造性が高まる教育活動にならない。

3. 人材獲得への影響

- “ブラック”な職場のままでは優秀な人材は来ない。
- 既に人材獲得競争の時代。



1. 教職員の定時退勤日・ノー部活デー・夏季学校閉庁日の設定について

- 全学校で「定時退勤日」（週1回以上、各学校が設定する曜日において、全教職員が、予め定められた時間に退校）を設定しています。
- 全中学校で「三田市中学校部活動ガイドライン」に基づき、「ノー部活デー」（週当たり2日以上部の活動休養日：平日に1日以上、土・日曜日に1日以上）の完全実施に向けて取り組んでいます。
- 夏季休業中に学校閉庁日（8月13日～15日）を設定し、休暇の取得を推進しています。

2. 学校行事等の見直しについて

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校行事等は大きな制限を受けることになりましたが、これまで「当たり前」として行われてきた従来の形に対して、教育効果を再検討し、見直していく機会にもなりました。この経験を活かし、今後も前例踏襲にとらわれず、よりよい学校行事等の実現に向けて取り組んでいきます。

3. 勤務時間終了後における電話連絡について（ご理解・ご協力のお願い）

教職員の勤務時間は、8時15分から16時45分までです。

- 各学校において、一定時刻以降、電話が自動音声応答メッセージ（録音機能なし）に切り替わります。なお、運用時間帯は、長坂中学校よりお知らせ済みです。
 - *運用時間帯でも必要により学校から保護者の方へ連絡する場合がございます。
 - *生命や安全に関わる重大な事態が発生し、緊急を要する場合には、関係機関へご連絡ください。

（別紙「関係機関の電話番号一覧」をご参照ください。）

4. 学校と保護者の間における連絡手段のデジタル化の推進について

- 国のGIGAスクール構想に基づき、各学校においては、一人一台端末が配備されました。このことを受けて、これまで各種お便り等、電話や紙で行われてきた学校と保護者間の連絡をデジタル化し、相互の利便性向上、負担軽減に取り組んでいきます。

【本件についてのお問い合わせ先】

三田市教育委員会 教育総務課 079-559-5160